

THE Y'S MEN'S CLUB OF NASU

NETWORK NASU

CHARTERED 1995



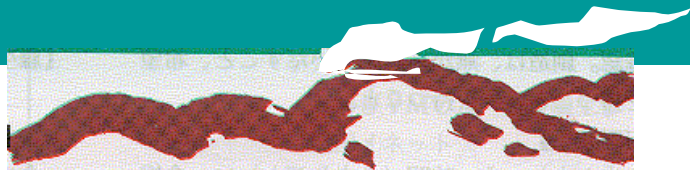
那須ワイズメンズク

2020~2021年度 No.260

8 月報

那須クラブ会長 主題

地域につなげ那須ワイズ III



強調月間：L T
I B C

今月の聖句

イエスは言われる。「わたしが来たのは、羊が命を受け
るため、しかも豊かに受け入れるためである。」

ヨハネによる福音書 10 : 10

8月第1例会（納涼例会・キャンプ場視察）

日時：8月21日（土）午前9時30分～

場所：とちぎYMCA塩谷キャンプ場

内容：納涼例会の予定であったが、コロナウイルスの感
染拡大によって、栃木県が「まん延防当重点措置」であ
るため、食事会は取りやめ、7・8月にきれいに整備さ
れたキャンプ場を感謝の気持ちを込めて視察と原田メン
のお宅を訪問することにした。

司会：村田 榮副会長

開会点鐘・挨拶

会長 河野 順子

ワイズソング斉唱

一同

ワイズの信条の斉唱

一同

聖書朗読・祈禱

司会者

ゲスト・ビジターの紹介

キャンプ場視察

YMCA報告

ワイズ報告

YMCAの歌

閉会挨拶・点鐘

会長 河野 順子

その後、原田メン宅玄関先で、原田メン・メネットと懇
談

2021~2022年度 主題

国際会長：(IP) サム・サンテェ(韓国)

「世界とともにワイズメン」

アジア太平洋地域会長：(AP) 大野 勉(神戸ポート)

「100年を超えて変革しよう」

東日本区理事：(RD) 大久保 知宏(宇都宮)

「私たちは次の世代のために何ができるのか？」

北東部長：南澤 一右(仙台青葉城)

「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」

クラブ役員

会長：河野 順子

副会長：村田 榮・田村 修也

書記：藤生 強

会計：村田 榮・鈴木 保江

担当主事：平山 雄大

ブリテン：田村 修也・村田 榮

7月例会データー（出席率：83.3%）

在籍者 7名（内 功労会員1名） 例会出席者 5名

ゲスト 1名

8月 Happy Birthday

なし

・9月第2例会（役員会）

日時：9月3日（金）午後4時30分から

場所：田村メン宅

・9月第1例会（納涼例会）

日時：9月18日（土）9時30分から

内容：曳沼用水探索

場所：河野宅前に集合

巻 頭 言

副会長 田村 修也

毎年8月が来るたびに、どなたが詠んだのかわかりませんが「八月や六日九日十五日」の句がよみがえってきます。多くの教会では8月を平和月間として、特に平和の祈りを共に祈っています。

私は2005年以来、地域の公民館や高齢者施設で「懐かしい歌を歌う会」の活動を行っています。コロナ感染対策のため、高齢者施設では外部からの人の出入りは避けるようになって、もう2年が過ぎますが、現在の蔓延状況では先が見えない状態です。

公民館での活動は、昨年度は閉館でしたので出来ませんでした。今年度は4月から感染予防対策の万全を期して再開されましたが、那須塩原市では感染者が100名を超える状況が発生しているため、再度「まん延防止等重点措置」の適用を国に要請することを決めたため、この8月から再度閉館となり活動は「解除」まで休会となりました。

8月になりますと例会では、故人を偲ぶ「精霊流し」や「さとうきび畑」「涙そうそう」等、また、広島、長崎に投下された原子爆弾に関わる歌のリクエストが多くなります。「死んだ女の子」「原爆をゆるすまじ」「長崎の鐘」等々です。

教会では6日と9日の間の聖日礼拝で、聖歌隊で平和の賛美を献げることになりました。コロナ感染が広がり、再度YouTube礼拝になったため、事前に採録をして構成することになりました。1年以上礼拝での聖歌隊賛美は自粛しておりました。讃美歌は531番「こころの緒琴に」です。おりかえしは「ああ平和よ、くしき平和よ、み神のたまえる くしき平和よ」です。原曲でのおりかえしは「Peace、Peace、Peace」となっています。また、聖フランシスコの「平和の祈り」も祈ります。「主よ、わたしを平和の器とならせてください。憎しみのあるところに、愛を。争いのあるところに、ゆるしを。分裂のあるところに、一致を。疑いのあるところに、信仰を。誤りのあるところに、真理を。望みなきところに、希望を。悲しみのあるところに、喜びを。闇には、光をもたらす者としてください。主よ、慰められることよりも、慰めることを。理解されることよりも、理解することを。愛されるよりも、愛する者とならせてください。わたしたちは、自ら与えることにより受け、ゆるしてこそ、ゆるされ、自分の体を捧げ、死ぬことによって、永遠の命を得ることができるからです。

この祈りを心に繰り返し刻みながら、特にこの月の日々を歩んで行きたいと願っています。



2021年7月第1例会 於：那須 YMCA 2021.07.24

7月第1(入会式・総会)例会

日 時：7月24日(金)午後6時～

場 所：那須YMCA

出席者：河野会長、田村副会長、村田副会長、藤生書記、平山担当主事、田村メネット

ゲスト サイさん(河野会長の知人、入会希望)

コロナの感染拡大を受けて、食事なしで開催。

2021年-2022年度より那須ワイズ担当主事が平山主事(那須YMCA担当)へ交代となりました。それに伴い平山主事の那須ワイズ入会式を行いました。河野会長が入会の式文を読み上げ、平山主事が宣誓を行いました。平山主事は「那須YMCA



A主事として4年間ワイズに関わってきたが、この度ワイズ担当主事になったことで、より一層ワイズとYMCAを繋いでいきたい。ユースリーダーとの交流もこれまで同様積極的に行っていきたい。」とあいさつを行いました。

続いて、総会を行いました。

初めに、2020年-2021年度報告について河野会長より活動報告が行われました。コロナ禍のため例会を集会で行えず事業計画が思うように実行できなかったこと、塩谷キャンプ場の整備(除草作業)を行い納涼例会がキャンプ場で行えたこと、など例会出席者と一緒に振り返りました。尚、塩谷キャンプ場の再開について鷹箸とちぎYMCA代表理事と話し合い、今はコロナ禍に注力するため簡単(劣化を進めない程度)な整備を行うことはあっても、今後の計画については一旦休止することになったと報告がされました。

会計報告については村田ワイズより行われました。コロナ禍のため集会での例会をあまり出来なかったため例会参加費(収入)は減少したが例会費用(支出)も減少したこと、夏に実施した塩谷キャンプ場の除草作業の費用を負担し特別会計より繰入を行い費用に充てたことなど報告がありました。

続いて2021年-2022年度計画について、活動については河野会長より説明が行われ、毎年行う定番の例会に加え前年度出来なかった活動も計画したこと、コロナ禍が落ち着けばボランティアスクールを開催したいこと、昨年度に引き続き聖園那須老人ホーム訪問も行いたいこと、などが挙げられました。予算計画については村田ワイズより、例年同様

の行事が計画されており例年同様の予算となったことの説明がありました。

報告及び計画とも承認され、新年度がスタートしました。

8月第2例会(役員会)報告

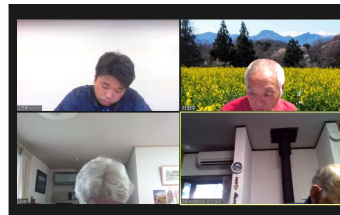
日 時：8月6日(金)午後4時30分～

場 所：ZOOMにて

出席者：河野会長、田村副会長、村田副会長、平山担当主事

協議事項

1. 8月第1例会について



コロナの感染拡大を受けて、納涼例会は中止し、8月にきれいに整備されたキャンプ場の視察と原田メン宅訪

問に変更した。8月21日(土)午後9時30分に塩谷キャンプ場集合。持ち物、飲み物、各自座る椅子。サイさん、藤生、鈴木メンに声をかける。

2. 9月第1例会について

墓沼用水散策とする。ただし、コロナ感染拡大が続くようであれば、ZOOMを使って午後6時から例会を行う。内容については、9月第2例会(役員会)にて確認する。

3. 9月役員会(第2例会)について

9月3日(金)午後4時30分から、田村ワイズ宅にて開催する。ただし、コロナ感染拡大が続くようであればZOOMで行う。

4. YMCA報告

コロナ感染拡大で夏のプログラムが中止となった。リーダーの経験不足が心配。9月から11月にかけて、リーダー研修会が開催される。

4. ワイズ報告

8月14日(土)にアジア太平洋地域大会がZOOMで開催。

Change!2022No.25で各クラブの状況が報告されている。

前期の会費納入が8月15日締め切り(8月8日に振込完了)

5. シイタケ昆布の注文について

8月21日までに数を確定し注文をする。

旧西那須野(那須西原)の緑と水(第100回)

田村修也

この故那須開墾社長印南文作翁の碑は、多くの烏ヶ

森を訪ねて来る方々には読むことが出来ません。そのため、この二つの記念碑に並んで建立されている烏が森神社の回廊外壁の屋根の下に、読み下し分が板書されています。前にも記しましたが、この烏ヶ森神社のかつての宮司は印南文作さんの孫にあたる方でした。ご夫人のフミ先生は中学校の音楽の先生で、私はお世話になりました。また歌人でした。その板書された読み下し文を記載します。

印南文作翁碑銘

吾が邦の地形は西に約(つづ)まり東に褒(ひろ)し。約(つづ)まる處は人も稠(おお)く戸も密なり。土地も墾闢(こんぺき)も己(すで)に盡きたり。褒(ひろ)き處は則(すなわ)ち之に反す。曠野数十里なるも猶(なお)も之を荒蕪に委ねる者有り。下毛の州の那須の原の如きは是なり。印南文作翁夙(つと)之を慨(なげ)く。嘗(かつ)て郷人矢板武と謀り、県令の鍋島幹の行郡に當り、説くに菑畚(じよ・開拓の意味)の計を起こすを以てせり。然れども地は水に乏しく、先ず溝渠を通すに非ざれば則(すなわ)ち不可なり。

翁乃(すなわ)ち親(みづか)ら丈歩を履(ふ)み、高下(こうげ)を測り、中川の水を決(けつ)し、原の中央を貫き、而して之を鬼怒川に注がんと欲す。

余々(たまたま)福島縣に安積疏水の議起こり、内務卿の伊藤博文・大蔵大輔の松方正義監察せり。翁途次に迎え至り、又其の事を説く。當時の議は在兼通舟楫(しふ)を兼ね通(けんつう)するの利在り。功費(こうひ)の鉅(きよ・大きい)なるを以て未だ果さず。

明治十三年翁原地三千餘町を借り、同志を募り、一社を創む。衆推して社長と為す。

購洋製の農具を購ひ、茅(かや)を誅(のぞ)き(草木を刈り払うさま)土を拓(ひら)き、屋を築き民を移す。遠近相傳へ争いて之(これ)に倣(なら)えば、梢(やや)聚落(しゅうらく)を成すに至る。尋(つ)いで官金五万八千余円を購ひ、以て一渠を鑿(うが)つ。県其工事を督(み)る。既に成れば居民始めて給飲するを得たる。而(しか)れども翁の意は未だ以て足れりと成さず。糧を衷(つつ)みて東京に至り當路(とうろ)の有志に歴説し、東西に奔走せり。更に講金拾萬円を購ひ、以て一大溝(いちだいこう)を鑿(うが)つ。内務省その工事を督(み)てり。十八年九月に至りて成る。是(ここ)に於て奔流一瀉(ほんりゅういつしゃ)し支流皆盈(み)てり。播種耘耔(はしゅうんし・農耕の意味)の功始めて施(し)を得たり。乃(すなわ)ち其の十五日を以て、北白川宮能久(よしひさ)親

王・内務卿山縣有朋に臨を購ひて、而して之を落(は)じむ。官は翁及矢板武の功を賞して、各々銀盃を賜う。

嗚呼翁の功偉えらし。抑々(そもそも)奥羽・北海は其の地固(もと)より州に十倍し、墾(ひら)く可き土藁(どき・きわめて)多(た)たり。苟(いやし)くも翁の爲(しわざ)に働(なら)う者有れば、則(すなわ)ち富庶(ふしょ・豊かで人が多いの意味)の源測る可かわさる者有り。而(しか)らば國家勸農の旨も、亦(また)以て達する可きに庶(ちか)からん。

翁は州の日光の人、本姓は神山氏、父を長兵衛と曰う。翁少(わか)くして佐久山駅の印南氏の家を嗣ぐ。領主福原氏擧げて町の年寄役と爲す。

維新も初め王師(おうし)東征するや翁領主を説き兵を借りて従軍す。亂平らぎ福原氏功を以て、監白河の傍近の租入を督(ひきい)る。翁兵後の民の困(こん)を憐れみ、上京具狀(ぐじょう)其の半ばを減ずるを得たり。後縣治(けんち)の屢々(しばしば)革(あらた)まるに遭うも、常に区戸長(くこちょう)に奉職せり。嘗(かつ)て産馬會社の長と爲り。又首昌して永く日光の廟を存す。那須の開墾の如きは、則(すなわ)ち老後の業に係(かか)る。拮据(きっきよ)すること七年。嚴冬烈日(げんとうれつじつ)と雖(いえど)も未だ嘗(かつ)て少しも懈(おこた)らずと云えり。

二十年一月病を以て歿す。享年五十七なり。遺言ありて二室岡の岡に葬る。配は即ち家の女(むすめ)にして、擧二男二女を孳(あ)ぐ。今茲(きんじ)丙申(へいしん)八月四日、賞勲局總裁大給子(だいきゅうし)勅を奉じ、銀盃一箇を遺族に給ひ其の生前の功を賞す。

頃(このごろ)社員に建碑の擧有り。文を余に講う。余固(もとより)翁を識(し)る。乃(すなわ)ち翁の爲に其の行事(こうじ)の慨繫(がいけい・あらまし)のつながりの意味)を叙べて、以て銘す。

銘に曰く。

動くも身の爲にせず。今に居りて古(いにし)えを行。斯(か)の人に而(すなわ)ち亡(な)し。誰か其の武(功・あと)を踵(つ)が。禾黍(かしよ・いねきび)芄芄(ほうほう・草木の繁るの意味)たり。原田膾膾(げんでんぶぶ・土地が肥えて美しいの意味)たり。

魂(こん)や長留(ちょうりゅう)せり。維(こ)れ(し)の士たり(男の中の男である)と。

明治二十九年十月

樞密顧問官従二位勲一等伯爵 佐々木高行撰 8 せ

ん) 並 (ならび) に篆額 (てんがく)
貴族院議院錦鶏間 (きんけいのま) 祇侯 (しこう)
正四位勲二等 金井之恭 (やすゆき) 書。
(以下次号へ)

西那須野幼稚園だより

学校法人 西那須野学園
西那須野幼稚園

園長・理事長 福本 光男

幸せのとびらがひとつ閉じる時、新しい扉が開きます。それなのに、私たちはよく閉じられたとびらを長く見つめすぎて、私たちのために開けられたとびらを見ることをしないのです」(ヘレン・ケラー)

総務委員会の皆様には廃油石けん作り、大変お世話になりました。また、各種委員会、諮問委員会の皆様も制限のある活動で大変なところもあると思いますが、工夫を凝らしていただき、感謝申し上げます。

保護者の皆様には、先週もお伝えしたところですが、日々新型コロナウイルスの感染対策をしながらの子育ては、心身共に大変なことが多いと思いますが、頑張りすぎず、何でもお気軽にご相談下さい。

私は、子どもの成人式の朝、お祝いの言葉と共に「親として余りしてこなくて悪かった」と謝りました。その時返答はありませんでしたが、後日、子どもが、「余り干渉されず、自由でよかった」と言っていたと聞いて、少し救われた気持ちと同時に子どもは自ら育つ力を持っていることを実感しました。

私は、子どもが幼い頃、何故か子どもと約束をしていた休みの日を狙っていたかのように急用がはいり、「嘘つき」と何回か言われ、それからは期待されなくなりました。このような乏しい子育て経験ですが、子どもが病気になった時、子どもにマーライオンのように吐瀉物を吹きかけられた事、子どもがふざけ過ぎてけがをした時など、大変な時の経験こそが今では良い思い出になっています。

皆様のコロナ禍での子育て経験は、直ぐにはありませんが、いつか必ず何倍もの楽しい思い出となって帰ってきます。

振り返りますと、我が家の子育ては、連れ合いが主に担っていましたが、日曜日には西那須野教会や教会学校の皆様、土曜日は那須YMCAのサタデークラブのリーダー達、そして、小学校の高学年からは野球部の指導者の皆様に育てられて、感謝してい

ます。言い換えますと、地域には子育てを支援する多様な人達が存在し、子どもは育てられたということです。

西那須野幼稚園は、地域の子育て支援機関の一つです。本園の延長保育は開設より理由を問いません。土曜日には、異年齢の子ども達と一緒に、体験を大切にした内容のサタデークラブもあります。部活動よりサタデークラブに行きたいと6年生まで利用したお子さんもおります。延長保育とサタデークラブは、どちらもスポットでも利用出来ますので、有料にはなりますが、気楽にご利用下さい。

(しらゆり 2021.07.09 加筆修正)

聖園那須老人ホームだより

社会福祉法人 イースタービレッジ
那須聖園老人ホーム
施設長 薄井 高宏

連日の酷暑に蝉の鳴き声も弱弱しく聞こえる今日この頃、皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか。

記念すべき東京オリンピックが五十数年ぶりに開催され、連日のテレビの放映に一喜一憂しておりますが、それと同時に新型コロナウイルス陽性反応者が連日過去最高を更新し続けています。オリンピック記録や日本記録が更新されるのは、喜ばしいですが、こちらは、嬉しくない更新です。

私の住んでいる那須町はご存じの通り観光地で有名ですが、つつい車のナンバーを見ると、日に日に陽性反応者が増えている他県からの来訪者であるのが分かれると顔をしかめてしまいます。政府からの蔓延防止措置が有名無実化しているのが残念で仕方ありません。

これだけ医療・介護従事者が、苦心を重ねながらクラスターの発生を抑えているにも関わらず、国や県の方針に従わず、根拠なく大丈夫だろうと遊びに出してしまう人々が多い事が残念で、無力感の様なものを感じてしまいます。ましてや現場で働いている職員の心情を考えると、このような中、本当にくじけずに頑張ってくれていると感謝の念に堪えません。

この先も、皆様と、入所者と職員もコロナウイルスに罹らないよう、また、いち早く終息されるよう、願っております。

タオル寄付のお願い

聖園那須老人ホームでは、入所者の方々が生

活する中で、様々な場面で使い切りの布（タオル）を使用しています。つきましては、皆様には、タオルの寄付をこれまで同様お願いできれば幸いです。

・新品、未使用、使用後は問いません。

・ハンドタオル、フェイスタオル、バスタオル、タオルケット等大きさも問いません。

・御年賀やご挨拶で頂いた物、未開封、開封後等問いません。

・切断や洗濯、消毒はこちらで行います。

・まとまった数が集まる場合は（距離によりますが）、お引き取りに伺います。

・その他お問合せは、電話番号 0287-72-0809 までお願い致します。

YMCAだより

【2021サマープログラム催行内容の変更のお知らせ】

全国的に急速なコロナウイルス感染拡大に伴い、とちぎYMCAでは、参加するお子様・ユースボランティアリーダー・職員及び全ての関係者のリスクを低減するため、心から残念ではありますが、下記の期間中の該当プログラムについて催行内容の大幅な変更をさせて頂くことに致しました。

当該措置期間（催行内容の変更）：

2021年8月2日（月）～2021年8月22日（日）

内容変更し、代替プログラムを行うプログラム

- ・チョイス①（アクティブ編）：8月2日（月）
- ・チョイス②（のりもの編）：8月3日（火）
- ・チョイス③（アウトドア編）：8月4日（水）
- ・鬼怒川ワイルドキャンプ：8月5日～7日
- ・3Daysスクール2期：8月6日～8日
- ・わくわくチャレンジキャンプ：8月10日～12日
- ・日光霧降ほしぞらキャンプ：8月20日～22日

【トライ∞カワチカップでダブル優勝しました！】

7/25（日）に日環アリーナにて、カワチカップ第30回全日本ドッジボール選手権栃木県大会にD1チームとジュニアチームが出場しました！

D1チームにとっては、夏の全国大会の予選会も兼ねています。

結果は、D1チームは予選リーグ1位、決勝トーナメント優勝、ジュニアチームは予選リーグ2位、決勝トーナメント優勝し、D1チーム、ジュニアチームのダブル優勝の成績を残すことができました！

D1チームは、来月にアダストリアみとアリーナで開催される『第30回全日本ドッジボール選手権全国大会』に栃木県代表としての出場権を獲得することができました！

トライ∞チーム創設10年目に念願の全国大会出場です！

子どもたちの皆さん、良く頑張りました！！

皆様のご協力、応援ありがとうございました！

また、コロナ禍でありながら、対策を講じながら無事に大会を支えてくださった関係者の皆様に感謝いたします。



【とちぎYMCA野外炊飯トレーニングを行いました！】

7月18日に鬼怒川ワイルドキャンプ・日光霧降ほしぞらキャンプに参加予定のリーダー14名とスタッフ5名、場所は冒険活動センターで野外炊飯トレーニングを行いました。今回の野外炊飯トレーニングでは「準備からがトレーニング」をコンセプトに道具や調理器具、買い出しなどの準備も全てリーダーが行いました。カレー作りでは各グループで買ってきた食材を用いて個性のあるカレーを作っていました。薪割りや火着けなど普段の生活では出来ないことを自分たちで体験していききました。体験したことを自分の中で理解し、今度は子どもたちに伝えられるように真剣に取り組む姿が見られました。



【とちぎYMCA・那須YMCAの8月の予定】

- ・8/2（月） チョイス①（アクティブ編）
- ・8/3（火） チョイス②（のりもの編）
- ・8/4（水） チョイス③（アウトドア編）
- ・8/4（水）～6（金） 鬼怒川ワイルドキャンプ
- ・8/10（火）～11（水） わくわくチャレンジキャンプ
- ・8/20（金）～22（日） 日光霧降ほしぞらキャンプ
- ・8/28（土） サタデークラブ@西那須野幼稚園（水遊び）

※那須YMCAの英会話、西那須野幼稚園の運動遊

びは8/23(月)の週からスタートします。

ユースリーダーのつぶやき

1. 名前(リーダー名) 2. 学校名 3. 出身地 4. YMCAに入ったきっかけは? 5. 思い出に残った活動とその理由は? 6. 今後の進路は? 7. YMCAに一言



- ① 渡辺 航平(こーちゃんリーダー)
- ② 国際医療福祉大学 保健医療学部 放射線・情報科学科
- ③ 茨城県 ひたちなか市

- ④ 子供と関わる活動がずっとやりたくて、大学に理想のサークルがあったので入りました!
- ⑤ サマーチョイスプログラムです! プログラムを1から考える大変さや何も出来なかったなという反省がたくさんあり、すごく学べることが多いプログラムだったので、思い出に残ってます!
- ⑥ 小児科で診療放射線技師として働けたらいいなと思ってます!
- ⑦ YMCAで学べる子どもとの関わり方を将来の仕事で生かしたいです!
みんなでわいわい頑張りましょう!

編集後記

・このブリテンを完成させるべく努力をしている時、梅雨の末期を思い出すような、すごい雨が降っている。九州地域、中国地域、中部地域、南関東地域では、雨による川の氾濫・土石流等が起きて、多くの被害が起こっています。被害にあわれた方々の一日も早い復興と神様の慰めと平安がありますよう祈ります。

・TOKYO2020オリンピックの歓喜の声を上げている時、コロナウイルスが変異株に置き換えられ、患者の数はうなぎのぼり。重症者が増え、病床のひっ迫。コロナ患者を受け入れている病院は悲鳴を上げています。

・那須地方にも他府県ナンバーが増えています。
・今年度の会費(年額50,000円)の納入を会計までお願いします。

2020~2021年度 那須ワイズメンズクラブ会計報告

項目	収入の部		支出の部	
	予算	決算	予算	決算
前年度繰越	165,798	165,798	東日本区会費	90,000
年会費	250,000	250,000	北東部会費	30,000
ロースター広告	10,000	10,000	とちぎYMCA会費	50,000
例会費	50,000	7,000	例会費	60,000
献金	5,000	6,000	保険代	2,500
特別会計より繰入	30,000	100,000	西部須野野教会 会場費	7,000
オークション売上	10,000	0	お祝金	10,000
雑収入	500	1,250	講師謝礼等	20,000
CS年費切手売り上げ	0	0	リーダー卒業・ユース卒業	20,000
			税金 チャリティラン等	40,000
			事務・送料等	2,000
			YMCAサービス	30,000
			予備費	3,000
			交通費補助	30,000
			CS年費切手献金	0
合計	521,298	540,048	合計	394,500

次年度繰越金 77,799 円

2020~2021年度 那須ワイズメンズクラブ特別会計報告

項目	収入の部		支出の部	
	適用	決算	項目	決算
前年度繰越		410,578	本会計へ	100,000
椎茸昆布売上	9/4 31回収益	9,678	キャンプ参加工事	
	アジア学院バザー	528		
	11/9 32回収益	12,790		
	2/8 33回収益	14,840		
	6/8 34回収益	19,016		
利息	9月4日	16		
合計		467,446	合計	100,000

次年度繰越金 367,446 円

2021~2022年度 那須ワイズメンズクラブ会計予算(案)

項目	収入の部		支出の部	
	20~21年度 決算	21~22年度 予算案	項目	20~21年度 決算
前年度繰越	165,798	81,275	東日本区会費	82,700
年会費	250,000	290,000	北東部会費	0
ロースター広告	10,000	0	とちぎYMCA会費	50,000
例会費	7,000	50,000	例会費	8,999
献金	6,000	5,000	保険代	1,415
特別会計より繰入	100,000	50,000	西部須野野教会 会場費	1,000
オークション売上	0	10,000	お祝金	0
雑収入	1,250	500	講師謝礼等	6,000
			リーダー卒業・ユース卒業	3,476
			税金 チャリティラン等	50,000
			事務・送料等	2,931
			YMCAサービス	253,000
			予備費	2,728
			交通費補助	0
合計	540,048	486,775	合計	462,249

次年度繰越金 42,275 円

月	期	金額	内容	備考
7	24日(土)	10,000	ロースター広告	北東部
8	9日(土)	50,000	例会費	東日本区会費
9	19日(土)	7,000	例会費	北東部会費
10	1日(金)	6,000	献金	とちぎYMCA会費
11	29日(水)	100,000	特別会計より繰入	例会費
12	3日(日)	1,250	雑収入	保険代
1	1日(土)	10,000	オークション売上	西部須野野教会 会場費
2	4日(月)	1,250	雑収入	お祝金
3	4日(月)	500	雑収入	講師謝礼等
4	12日(土)	30,000	交通費補助	リーダー卒業・ユース卒業
5	9日(土)	30,000	交通費補助	税金 チャリティラン等
6	21日(土)	0	CS年費切手献金	事務・送料等
7	24日(金)	0	CS年費切手献金	YMCAサービス

21~22年度 那須ワイズメンズクラブ年間計画(案)
 ①東日本区会費 ②北東部会費 ③とちぎYMCA会費 ④例会費 ⑤保険代 ⑥西部須野野教会 会場費 ⑦お祝金 ⑧講師謝礼等 ⑨リーダー卒業・ユース卒業 ⑩税金 チャリティラン等 ⑪事務・送料等 ⑫YMCAサービス ⑬予備費 ⑭交通費補助 ⑮CS年費切手献金
 ⑯東日本区会費 ⑰北東部会費 ⑱とちぎYMCA会費 ⑲例会費 ⑳保険代 ㉑西部須野野教会 会場費 ㉒お祝金 ㉓講師謝礼等 ㉔リーダー卒業・ユース卒業 ㉕税金 チャリティラン等 ㉖事務・送料等 ㉗YMCAサービス ㉘予備費 ㉙交通費補助 ㉚CS年費切手献金
 ①東日本区会費 ②北東部会費 ③とちぎYMCA会費 ④例会費 ⑤保険代 ⑥西部須野野教会 会場費 ⑦お祝金 ⑧講師謝礼等 ⑨リーダー卒業・ユース卒業 ⑩税金 チャリティラン等 ⑪事務・送料等 ⑫YMCAサービス ⑬予備費 ⑭交通費補助 ⑮CS年費切手献金
 ⑯東日本区会費 ⑰北東部会費 ⑱とちぎYMCA会費 ⑲例会費 ⑳保険代 ㉑西部須野野教会 会場費 ㉒お祝金 ㉓講師謝礼等 ㉔リーダー卒業・ユース卒業 ㉕税金 チャリティラン等 ㉖事務・送料等 ㉗YMCAサービス ㉘予備費 ㉙交通費補助 ㉚CS年費切手献金